

The Power of Public Relations

広報のチカラ



広報のとは能登町誕生以来、石川県広報コンクールで8年連続の最優秀賞を受賞し、全国コンクールでも6回の入選を果たしている。なぜ高い評価を得ているのか。今月は「広報」をテーマに、広報紙制作の内側、その「こだわり」を紹介してみたい。

広報のところが できるまで



読まれる広報紙へ

能登町民を対象に、能登町が発行する広報紙「広報のと」。毎月1回、町会長・区長さんを通じて各世帯に届けられる情報誌には、行政からのお知らせはもちろん、特集やニュース、イベントのフォトリポートなど能登町の話題が詰まっている。

現在、石川県や全国の広報コンクールで高い評価を得て

いる広報のとも、最初から大きな注目を集めていたわけではなかった。

広報のところが、能登町合併当初から目標としていたことは、「手に取ってもらい読まれる広報紙であること。」「読まれない広報紙は税金の無駄」と言えるからだ。

そのためにまず、全ての編集作業を広報担当がパソコンで行うDTP（Desk・Top・Publishing＝机上編集）を導入。これにより、年間

100万円以上の印刷経費削減とイメージどおりの紙面が編集できる環境を構築した。

次に中身。紙面を充実するには、▽目を引く写真▽読みやすくなるキャッチコピー▽見やすいレイアウト▽読みやすく分かりやすい文章―などの技術が要求される。

参考書は、全国トップレベルの広報紙や雑誌。一流のお手本をまねることから、多くのことを学んだ。
「学ぶ」の語源は「真似ぶ」。

まねをしながら、広報の独自のスタイルが出来上がっていった。

細部までこだわる

広報のとの評価の一つに「写真」がある。広報紙を手にとってもらうためには広報紙の「顔」とも言える表紙写真には特に重要。思わず手に取り、ページをめくってしまうような表紙が理想だ。

ページを開いて最初に目に飛び込むのも写真。ここで視線を止められるような写真があれば良い。

しかし、写真だけで全てを伝えることは不可能。一番のメッセージは本文の中にある。写真やデザインは、本文を読んでもらうためのものとも言える。

「神は細部に宿る」という言葉がある。お知らせ記事などの細かい所までしっかり作り込むことが、広報紙全体のクオリティを高めることにつながるため、1ページ、1文字を大切に編集している。

広報紙が刷り上がるまでの1カ月

【月初め】

月末に納品した広報紙をほかの回覧や配布物と一緒に町会長・区長さん宅に届けます。

【10日ごろまで】

各課からの原稿を取りまとめます。

特集の企画をまとめ、おまかなレイアウトを決めます。

【20日ごろまで】

特集記事や行事の取材と編集作業を進めます。

【25日ごろ】

最終原稿を取材先や各課に確認・校正してもらいます。校正後、印刷会社に印刷データを送付。

【月末まで】

印刷会社では製版・印刷・製本・仕分けの工程。町外発送用の封筒やラベルを準備します。

【月末】

印刷会社から各庁舎ごとに納品。封筒詰め作業。

【月初めへ】

特集記事に 込める思い

特集記事、連載記事、行政のお知らせ記事など、
広報紙の記事にはいろいろな形がある。中
でも力を入れるのは特集記事。読みたくなる特
集や行動につながる特集を目指している。

特集のメリット

なぜ広報紙に特集が必要なの
だろうか。

雑誌のほとんどは、毎月特
集を組んで読者の心をつかも
うとしている。広報紙も同じ。
毎号読んでもらうためには、
特集が必要だ。

特集のメリット。一つは、
テーマを深く掘り下げるこ
とで、より伝わりやすくなるこ
と。一つはテーマに関係する
町民を取材して掲載すること
で、広報紙の制作が行政から

の一方通行ではなく、町民と
の共同作業になること。

広報紙は行政だけのものでは
なく、町民と一緒に作るも
の。できるだけ多くの町民が
紙面を飾るような広報紙が理
想だ。

「企画」と「取材」

特集の出来を左右するのは
「企画」。最初にテーマを決
め、その特集で何を伝えたい
のかを決める。伝えるために
誰を取材し、展開をどうする
か。特集タイトルやまとめの

言葉、デザインを考え、特集
のイメージを作り上げる。

企画がまとまれば「取材」。
話を聞かせてくれることに感
謝しながら、その人が一番伝
えたいことは何なのかを表情
やしぐさ、言葉で感じる。う
れしい話は一緒に喜び、悲し
い話は一緒に涙する。「敬意」
と「感謝」を忘れず、文章に
まとめる。

特集を作っただけでは価値

あるものとは言えない。伝え
たいメッセージがしっかりと
伝わったり、読んだ人の行動
に結びついて初めて、価値あ
る特集になる。

広報コンクールで受賞して
も広報紙の価値は上がらな
い。それだけで地域が活性化
するわけではないからだ。町
民の意識が変わり、行動に結
びついた特集が、広報紙の本
当の価値になる。

広報のとで特集した主なもの			
掲載月	テーマ	タイトル	企画意図
H17.11	猿鬼伝説	猿鬼に会いに行く	健康大会を機に柳田村の伝説を能登町として再度掘り起こす。
H18.7	ブルーベリー	青い宝石	ブルーベリー栽培農家を応援し、増やしていく。
H18.12	いしり	いしり物語	伝統の味をもう一度見直し、いしりの里づくりを考える。
H19.5	能登半島地震	検証能登半島地震	被害状況、被災支援のほか、防災への備えについて特集。
H19.12	テニス	百年目の LOVE ALL	能登町はテニスの町。合併後の新しいテニスの町を考える。
H20.5	文化財	文化財見聞録	町の文化財を紹介。保護の現状や課題も。
H20.11	消防団	最強の証	三波分団を訓練から全国大会まで密着。
H20.12	地域医療	生命の砦	公立宇出津総合病院を中心として、地域医療を守り育てるにはどうすればよいか。
H21.6	クロマルハナバチ	産声を上げた救生種	全国唯一のクロマルハナバチ生産施設が誕生。その価値や今後の展望は。
H21.11	飛行機	空	奥能登初のパイロット大場飛行士の郷土訪問飛行を誇りに活動する秋吉公民館。
H21.12	能登杜氏	魂の一滴	能登杜氏の酒造りにかける思いや杜氏組合の課題、杜氏の里のまちづくりを考える。
H22.6	のとキリシマツツジ	情熱の「赤」	NPO 法人の活動から、のとキリシマの価値、守り育てることの大切さを訴える。
H22.7	鉢伏山	鉢伏山	かつて村が守ったブナ林が、エコツアーの舞台として注目される。その可能性を探る。
H22.11	合鹿椀	合鹿椀	謎に包まれた古椀・合鹿椀。その歴史と価値、復元・復興に向けた新たな取り組みを紹介。
H22.12	春蘭の里	上を向いて歩こう	里山を生かした農家民宿群「春蘭の里」の取り組みを紹介。限界集落と呼ばれる地域の生き残りをかけた活動に里山再生、活用のヒントを探る。
H23.5	赤崎いちご	イチゴの香り	全国的にも珍しい露地栽培のイチゴ園。農家、加工業者、行政の思いを取材。
H23.6	桜	天狗平の御所桜	県内2位のエドヒガンを守ろうと地域が保存会を立ち上げた。その思いと、専門家への取材。
H23.7	ケロン村	ケロンの小さな村	耕作放棄地を活用し、小規模農家の可能性を探る取り組みを取材。米粉を使っでの6次産業、里山保全につなげる。
H23.9	筋ジストロフィー	Quality of Life	筋ジストロフィーと闘う詩人・四方健二さんの詩、生き方、家族や友人などを通して、命の質、人生の質について考える。
H23.11	防災	命の防波堤	東日本大震災の教訓を能登生かすためにはどうすれば良いか。防災教育の大切さも訴える。
H24.11	凧揚げ	能登の風に吹かれて	20年以上続く凧揚げ大会。その価値、魅力、課題を考える。
H24.12	世界農業遺産	能登イズム	世界農業遺産に認定された「能登の里山里海」。能登の暮らしの何が認められたのか。能登に生きる私たちはどうすれば良いのか考える。



私が広報紙に特集された時期は、自分の描いた夢を今後どのように形にしてい
るか、もやもやしている時期でした。そんな時に特集で簡潔にまとめてもらって、改めて「自分の原点」を確認することができました。反響も大きく、1年以上経過した今でも「広報で見た」と言って訪れてくれる人がいます。

特集がきっかけでマスコミの取材が来たり、お客さんから激励を受けたり、活動の幅が広がりました。波及効果は本当に大きかったです。特に能登町内の皆さんに認識してもらい、広報紙の存在感を改めて感じました。

能登には頑張っている人がたくさんいますが、単なる紹介記事では人の思いや願いは表面に出ません。今後も特集を続けていろいろな人に光を当て、「人の思いを伝える広報紙」であり続けてほしいと願っています。



広報の toward メッセージ

情報を伝達する紙媒体の一つとして、広報のとはどれだけの価値があるのだろうか。広報のとを良く知る新聞記者、日本一の広報担当者からメッセージをもらった。

「悔しい」。毎月届く「広報のと」を開くたびに、そう思った。一つのテーマを丹念に取材した特集、人物の核心に迫るインタビュー、能登の季節や人々の一瞬の表情を捉えた美しい写真……。書店に並ぶ雑誌と遜色ない完成度。新聞と広報紙とでは、さまざまな部分で性質は異なるものの、同じ取材者としては重厚な紙面に「負けてられない」との思いを抱かざるを得なかった。

口や写真の構図などで多くの示唆をもらった。能登にいたころ、取材先から過去に掲載された広報紙のコピーを渡されることが何度あった。「これに全部書いてあるから。この通りだから」と言われた時には、さすがに苦笑するしかなかったが、振り返れば「広報のと」の地域からの信頼度の高さの表れだったと思う。

「いかに読まれる特集を考えて、本来の行政情報にも目を通してもらうかが大事」以前、「広報のと」が全国コンクールで上位を獲得した際は、担当から思いを聞いた。「行政の広報紙」という立場を逸脱することなく、住民にとって「読んで良かった」「ためになった」と感じてもらう。そんな情熱を一住民としても紙面から感じることができた。

このからの広報紙に求められるもの
今後の広報紙には、行政だからこそ詳細に知ることができ、住民に有益な情報を積極的に提供することを期待した

い。東日本大震災の発生直後、テレビやラジオも使えない避難所などでは新聞、特に地域の情報が詳細に書かれた地元紙の役割が再確認された。一方、被災地で発行する新聞の中には「これまで十分な防災の啓発を紙面でしてこなかった」と自省もしているという。広報紙も防災啓発の役割が重要視されるだろう。豊富な写真とデータで詳細な地域の防災情報を載せる媒体は、もはや行政広報紙しかない。2011年11月号の防災特集「命の防波堤」は、まさにその一つの切り口だった。今後も毎年のように形を変えて掲載し、啓発してほしい。

中平雄大 (なかひら・ゆうだい)

1982年名古屋市生まれ。2005年、立命館大卒業後に中日新聞社入社。静岡、岐阜の勤務を経て09年8月～12年7月まで北陸中日新聞能登通信部に赴任。スローライフな記者生活を送る。現在は三重県の伊勢支局勤務。昨年12月に生まれた次女と3歳の長女、妻の4人暮らし。



長女と伊勢神宮外宮にて



畠山 浩 (はたけやま・こう)

岩手県一関市市政情報課広聴広報係長。1999年から旧藤沢町の広報を担当。2011年の市町合併で一関市の広報担当に。全国広報コンクールで内閣総理大臣賞2回、総務大臣賞2回、読売新聞社賞5回など入選12回。



畠山さんが12年以上手掛けた「まちの総合情報誌 Fujisawa」は、全国の広報担当者に大きな影響を与えた。「広報のと」にとって最高の教科書であり、最大の目標だった。

全国や石川県の広報コンクールで素晴らしい評価をいただいているNOTO+は、言うまでもなく能登町の「宝」です。

でも、コンクルールの成績以上に評価されるべきことはその本質です。コンクールで高い評価を得た広報誌が、必ずしも良い広報誌であるとは言い難いからです。広報誌の価値は読者、つまり能登に暮らし、能登に生きる皆さんが決めることであり、能登を知ら

NOTO+を生み出す原動力

良い広報誌の基準は、住民に愛される広報誌、住民の役に立つ広報誌、住民から必要とされる広報誌です。全国には自治体の数だけ広報誌が存在し、いずれも行政情報や地域の問題を報じています。しかし、住民に幸せを与える「幸

ない審査員が決めることではありません。

報」、地域発展に貢献する「貢献」、古里に光を与える「光報」はいくつもあります。なぜなら、NOTO+が素晴らしいのは、能登のまちづくりや皆さんの住民活動が素晴らしいことでもあります。なぜなら、広報誌に掲載される情報は、能登のまちづくりであり、皆さんの姿そのものであるからです。住民の幸せを考えたまちづくり、地域発展に貢献する住民活動、そして光り輝く古里こそ、NOTO+を生み

また読みたくなる日本一の広報誌

出す原動力です。

NOTO+は、企画、文章、写真、レイアウトなど、どれをとつても行政広報誌の域を超える最高水準の広報誌です。しかも、毎号高いレベルで作られています。この「毎号」が、他の自治体ではまねできないNOTO+のすごさです。使命感に燃え、情熱を

注ぎ続ける担当者には頭が下がります。

行くと幸せになれる店があります。お客さんが惚れ込むのは、「いい店+α」があるからです。このプラスαがあるか否かが、「いい店」と「また行きたくなる店」の境界です。広報誌も同様です。NOTO+は、「また読みたくなる」プラスαがたくさん詰まった日本一の広報誌です。これを毎号手にする能登の皆さんがうらやましいです。

広報のとなを 声で届ける

音訳ボランティア

河村喜久子さん（宇出津）



視覚障害者など、広報紙を読むことが困難な人たちに、音の情報として伝える音訳。今回、音訳ボランティアとして活動する河村喜久子さんに話を伺った。

『このままでは失明の可能性があります。すぐに大きな病院で手術が必要です』

平成18年、河村さんは左目の網膜に穴があく黄斑円孔（おうはんえんこう）という病名を医師から告げられた。手術は無事に成功。術後1カ月は、眼帯をしたまま不自由な姿勢での入院生活を強いられた。

「眼帯を取った瞬間、目が見えることに感動しました。そして、光がない人はどんな思いなのだろうと考えるようになりました」と河村さんは当時を振り返る。

そんな思いを持ったまま、読み聞かせボランティアの活動を再開した河村さんに、友人から声が掛かった。

『知り合いが野々市で広報を音訳するボランティアとしてりんけど、河村さんの声は絶対音訳に向いとるし、やってみんけ』

当時、町内で音訳ボランティアをする人は一人もおらず、社会福祉協議会からも『ぜひやってください。機材の貸し出しなど応援します』という連絡を受けた。

河村さんは野々市の音訳テープを取り寄せ、輪島市の音訳ボランティアグループの勉強会に参加した。その後、紹介されたNHK朗読講座を通信教育で6カ月受講。平成19年4月号から本格的な音訳活動を始めた。

「ラジオだけが情報源だった入院中に感じたことは、目が見えて声を聞くことと、見えなくて聞くことに大きな違いがあるということです」

お手本はNHKラジオ。今でも時間があればラジオを聞いて復習を欠かさない。

音訳は文章を読むだけではなく、写真やイラスト、グラフなど紙面を構成する全てを

言葉にして伝える作業だ。

「広報のとは写真が特に多いので苦労しますが、私は『写真も言葉』だと思っています。何十枚も撮影した中から、その一枚を掲載した意図まで、イメージできるように伝えることが音訳の役目です」

音訳の作業には3日間。広報紙を3回は読み込み、120分のカセットテープにギリギリまで吹き込む。

「音訳は自分を磨かなければできません。自分のためにも、できるだけ続けていきたいと思っています。自分のささいな行動を待ってくれる人がいると思うと手は抜けません」と話す河村さんも広報紙を楽しみにしているという。

「これからも、思わず手に取るような読みやすい広報紙であってほしいですね」

毎月、毎号、広報紙を音訳する人がいて、それを聞く人がいる。

『それでは来月、またお耳にかかりましょう』

河村さんは今月も、広報のとを声で届けてくれる。

広報紙にしかできないことがあり、
広報紙だからできることがある。

広報紙なのにできることもあれば、
広報紙としてやるべきこともある。

NOTO^{プラス}、広報のとは、
これからも

一番身近な情報誌として

町と人の『現在』を、『未来』に伝えていきたい。



3月24日(日)執行予定

能登町長選挙



任期満了（平成 25 年 4 月 9 日）による能登町長選挙が、
3 月 24 日(日)に執行予定となっています。自分が投票する
投票所の場所を確認しておきましょう。

◆投票時間 午前7時～午後8時

※全投票所で午後8時までです。

◆有権者について

平成 4 年 3 月 25 日までに生まれた人
で、平成 24 年 12 月 18 日までに能登町に
住民登録を行い、引き続き 3 カ月以上
住所を有している人が有権者です。

◆不在者投票について

選挙人名簿に登録されている人で、
現在出稼ぎなどで能登町以外に在住し
ている人は、不在者投票をすることが
できます。該当する人は、事前に宣誓
書（請求書）を取り寄せ、必要事項を記
入して選挙管理委員会へ郵送してくだ
さい。請求のあった現住所へ投票用紙
および不在者投票用封筒などを送付し
ます。

◆入場券について

入場券は住民登録がある住所へ送付
されますので、住民登録と現住所が異
なっている人は、入場券が届かない場
合があります。入場券がなくても選挙
人名簿に登録され、当日選挙権があれ
ば投票できますので、選挙管理委員会
までお問い合わせください。

○期日前投票を利用しましょう

期日前投票では、宣誓書（請求書）
に必要事項を記入し、投票用紙を直接
投票箱に入れることができます。不在
者投票のように不在者投票用封筒を使
わないため、簡単に投票しやすい制度
です。

前回の選挙から、入場券裏面の宣誓
書（請求書）にあらかじめ記載するこ
とでスムーズに投票できるようになり
ました。（右図参照）

表面

裏面

この部分の欄を全て
記入してください。

表の宛名住所と違う
場合のみ記入してく
ださい。

該当する番号を○で
囲んでください。

投票日に仕事やレジャー、買い物な
どで出かける人や冠婚葬祭等で投票所
に行けない人は、ぜひご利用ください。
開設期間中であれば、どの投票所で
も投票することができます。

※期日前投票所の場所と開設時間、選
挙当日の投票所は、左ページでご確認
ください。

能登町選挙管理委員会
（役場総務課内） ☎ 62-8510

■期日前投票所の場所と開設時間

開設期間	投票所名	投票時間
3 月 20 日(水)～ 3 月 23 日(土)	能都庁舎 1 階集会室	午前 8 時 30 分～午後 8 時
	柳田庁舎 1 階事務室	午前 8 時 30 分～午後 7 時
	内浦庁舎 1 階ロビー	
3 月 22 日(金)～ 3 月 23 日(土)	鵜川支所 図書室	午前 8 時 30 分～午後 7 時
	小木支所 ロビー	

■投票所は 24 カ所です。当日投票する人は投票所を確認してください。全投票所午後 8 時まで

投票区	投票所（予定）	区 域
第 1	能都社会福祉会館（能都庁舎） 1 階集会室	天保島、天徳町、本町、大蔵町、浜町、酒垂町、大竹町、中組、桜町、三番町、中島町、 浜小路、川原町、新村本町、新村浜町、昭和町、音羽町、小棚木、大棚木、城野町、 城山
第 2	宇出津小学校 1 階ロビー	仙人町、立町、横町、上田町、上町、中町、大橋組、錦町、栄町、上岩屋町、下岩屋町、 漆原、梅ノ木、平体、大平、源平、宇出津新港、辺田ノ浜、柳倉、鳳寿荘
第 3	ひばり保育所 遊戯室	崎山1～4丁目、四明ヶ丘
第 4	三波公民館 集会室	間島、波並
第 5	矢波地区集会所	矢波、猪平
第 6	神野公民館 ホール	宇加塚、鶴町、曾又、藤ノ瀬
第 7	鵜川公民館 図書室	七見、鵜川、小垣
第 8	瑞穂公民館 和室	柿生、瑞穂、俎倉、山田、武連、本木、谷屋
第 9	宮地生活改善センター 集会室	宮地、鮭尾、太田原、柏木
第 10	柳田体育館	柳田、笹川、石井、国光、鴨川、五十里、十郎原
第 11	小間生公民館 会議室	上長尾、小間生、桐畑、鈴ヶ嶺、久田
第 12	上町地区生活改善センター 和室	合鹿、上町、天坂、寺分、五郎左工門分
第 13	岩井戸公民館 会議室	黒川、大箱、北河内
第 14	当目地区多目的研修集会センター	当目
第 15	斉和多目的集会所	中斉、神和住
第 16	内浦福祉センター 1 階集会場	松波、恋路、明生、布浦
第 17	上区集会場	上、滝之坊、田代、駒渡
第 18	不動寺公民館 集会室	宮犬、不動寺、行延、時長、山中、満泉寺、国重
第 19	秋吉公民館 集会室	九里川尻、秋吉、河ヶ谷、清真
第 20	白丸コミュニティ施設 多目的交流ホール	立壁、四方山、白丸、内浦長尾、新保
第 21	能登勤労者プラザ 体育館	市之瀬、明野、越坂
第 22	小木地区活性化センター ロビー	小木
第 23	高倉保育所 遊戯室	姫、真脇、羽生
第 24	小浦地区集会所	小浦、羽根

■開票は午後 9 時 10 分から

開票作業は、午後 9 時 10 分から能都社会福祉会館 4 階大集会場で行われる予定です。
有線テレビで開票速報（テロップのみ）を放送する予定です。

能登町選挙管理委員会（役場総務課内） ☎ 62-8510

能登町本庁・支所検討委員会が提言書



提言書を読み上げる本間侑委員長

13人で構成される「能登町本庁・支所検討委員会」が2月1日、行政庁舎のあり方について提言書を町長に提出しました。

提言書は、行政の優先課題として限りある財源の活用方法や、町民の一体感醸成と業務の効率化のため庁舎統合の必要性、3町村合併時より課題となっている新庁舎建設などの検討を重ね、次の内容で提言されました。

- ①当面、新庁舎建設は見送り、既存庁舎を有効に活用すること。
- ②耐震補強等工事終了後、速やかに能都庁舎を本庁、柳田庁舎と内浦庁舎を支所とすること。ただし、支所には、これまでの受付・サービス機能を維持または向上させること。
- ③現在の鶴川・小木支所および高倉出張所は、当分の間現在の機能を維持するものの、今後人口の動向等を考慮し、効率的な行政運営を図るため、支所・出張所の在り方について検討すること。
- ④議会庁舎を本庁へ移転するよう積極的に努めること。
- ⑤将来を見据えて、新庁舎建設は3町村合併時にもうたわれており、庁舎建設基金の積み立てに努めること。

※提言書は、町のホームページにも掲載しています。

☎役場総務課 ☎ 62-8510

3月は自殺対策強化月間

昨年、全国の自殺死亡者数がようやく3万人を下回りました。しかし、その死亡者数は交通事故による死亡（約4千4百人）を圧倒的に上回る状況です。国は「いのちを守る自殺対策緊急プラン」で、月別自殺者数の最も多い3月を「自殺対策強化月間」としています。

自殺は社会的な支援があれば、「避けることができる死」です。決して他人事とせず、自分自身を取り巻く現代社会の問題として皆で取り組むことが、健康で生きがいある社会の実現につながります。

自殺の基本認識の柱は、次の3つです。

- ①自殺はその多くが追い込まれた末の死
大多数は、さまざまな悩みにより心理的に追い詰められた結果、うつ病やアルコール依存症などの精神疾患を発症しており、これらの病気により正常な判断ができない状態となっています。適切な専門機関につなげてあげる必要があります。
- ②自殺はその多くが防ぐことのできる社会的な問題
さまざまな要因のなかでも、失業や倒産、多重債務、長時間労働などは社会的な取り組みが必要です。
- ③自殺を考えている人は何らかのサインを発していることが多い
死にたいと考えている人も、心の中では「生きたい」という気持ちの間で激しく揺れ動いており、自殺の危険を示すサインを発していることが多いのです。身近な人でも気づき難い場合もあるので、周囲の多くの人がそのサインに気づき、支援につなげていくことが必要です。

物質的な豊かさだけでは埋めることのできない人間のこころの寂しさ、孤立感を「暖かな対話」で和らげる、対話の持つ力に着目した精神対話士がいます（震災後のメンタルヘルス活動など幅広く活躍）。下記講座を行いますので、ぜひご参加ください。

【日時】3月5日(火) 13:30～15:30
【場所】柳田山村開発センター（2階会議室）
【内容】メンタルヘルス講座「対話が持つ力」
【講師】指導精神対話士 坂尻他津子さん
【対象】一般住民

◎もし、あなた自身が悩んでいたら…一人で悩むより、まず相談を

こころの健康相談統一ダイヤル ☎ 0570(064)556

能登有料道路は平成25年3月31日正午より無料化
ふるさと紀行
「のと里山海道」に!

川北大橋有料道路・田鶴浜道路も同時無料化

のと里山海道・田鶴浜道路は無料化後も自動車専用道路です

- 歩行者・自転車・小型特殊車・125cc以下の二輪車は通行禁止
- 緊急時以外の駐停車は禁止
- 全席シートベルト着用の徹底

※本線上では4月以降、料金所撤去工事を実施するため、工事中の交通規制にご協力下さい。

回数券・みちカード・割引通行券の払い戻しを実施します。

主な払戻場所	期間	受付日	受付時間
能登町役場(能都庁舎) (能登町宇出津新1字197番地1)	H25.4.1～6.28	平日のみ	8:30～17:15
高松サービスエリア(上り線・下り線) (かほく市ニツ屋フ16-3)	H25.4.1～6.30	毎日	9:00～18:00
石川県道路公社事務所 (羽咋市寺家町レ48-2)	H25.4.1～6.28	平日のみ	9:00～17:00
石川県庁 (金沢市鞍月1-1)	H25.4.1～5.6	平日	9:00～18:00
		土・日・祝日	10:00～18:00
	H25.5.7～6.28	平日のみ	9:00～17:00

※割引通行券について
・全区間が未使用のものに限り払い戻しをいたします。一部の区間でも使用されたものについては対象外となりますので、ご了承ください。
・購入時と同様、販売地域にお住まいであることの確認が必要となりますので、運転免許証など本人確認ができるものをご持参ください。

お問合せ 石川県道路公社 ☎0767-22-6090(回数券・みちカード)
石川県地域振興課 ☎076-225-1312(割引通行券)
能登町会計課 ☎0768-62-8509(//)

無料化記念イベント

- ①能登有料道路の各SA・PAで地元特産市等を実施
●別所岳SAで能登有料道路無料化イベントが行われます。
【日時】H25年3月31日(日) 10:00～15:00
【場所】別所岳サービスエリア(下り線)
【内容】●特産市 ●ふるまいミニ能登丼
- ②「無料化記念式典」および「おもてなし推進大会」
【日時】H25年3月31日(日) 14:00～16:00
【会場】サンビーム日和ヶ丘(七尾市垣吉町へ部24)
【定員】350人(参加無料)
【申込】石川県観光推進課 ☎076-225-1542

小さな掛金・大きな補償
スポーツ安全保険

2013 年度のスポーツ安全保険の加入受付が 3 月 1 日から始まります。

この保険は、スポーツ・文化・ボランティア活動などを行う 5 人以上のグループを対象として、経路往復中も含めた傷害事故や賠償責任を負う事故を補償するものです。

万が一に備えて加入しましょう。

【加入区分・掛金】

加入対象者	補償される 団体活動	区分	掛金 一年額
子ども (中学生以下)	団体活動全般	A1	円 800
	団体活動全般 上記以外 (個人活動・個人練習など)	AW	1,450
大人	高校生以上	A2	800
		C	1,850
	65 歳以上	AC	1,300
		B	1,000
全年齢	危険度の高いスポーツ活動	D	11,000

※上記以外にインターネット加入に限り、開催期間から 3 カ月以内の短期スポーツ教室専用の加入区分あり。

【対象となる事故】

団体活動中や経路往復中の事故

【受付期間】

平成24年3月1日から25年3月30日

【保険期間】

平成25年4月1日から26年3月31日
(4 月 1 日以降の申し込みは、加入手続きの翌日から有効)

【問い合わせ】

(公財) スポーツ安全協会石川県支部
(石川県体育協会内)

☎ 076-268-3100

または町教育委員会事務局

☎ 72-2509

【ホームページアドレス】

http://www.sportsanzen.org

憂(同)▽県高校総体バスケットボール競技優勝
元悠香(金沢学院東高)▽県高校総体ソフトテニス競技個人ダブルス優勝
清水寛生(小松市立高)▽北信越高校総体ソフトテニス競技団体3位
津雲遥香(北陸学院大)川原紫帆(同)▽県学生バスケットボール選手権大会女子団体優勝
下畠慎也(金沢星稜大)▽北信越学生ソフトテニス選手権大会男子個人ダブルス2位
二田早智子(金沢大)▽同女子個人ダブルス優勝
清水基善(富山大)▽北信越学生ソフトテニスシ

ングルス選手権大会シングルス2位
橋本麻衣(富山大)▽北陸地区国立大学体育大会ソフトテニス競技個人ダブルス優勝
浅山直樹(町相撲連盟)▽県相撲選手権大会75キロ未満優勝
中剛史(同)▽同85キロ未満優勝
満優勝
嶋垣英和(同)▽同100キロ未満優勝
道下直人(中央大)堂野貴寛(明治大)寺下洸平(同)濱高彰仁(慶應義塾大)▽国体ソフトテニス競技成年男子出場
丸谷幸代(金沢星稜大)川原智恵子(町ソフトテ

ニス協会)▽同ソフトテニス競技成年女子出場
駒寄真弓(町アーチェリー協会)▽同アーチェリー競技成年女子出場
下谷内哲次(町ゴルフ協会)▽同ゴルフ競技成年男子出場
能登高校男子ソフトテニス部(大屋健一・寺尾和真・屋鋪雄太・新幸恭・下畠雅大・新木楨太郎・西田和志・仙福和弥・宮野悠希)▽県高校総体ソフトテニス競技団体優勝
▽県高校新人体育大会ソフトテニス競技団体優勝
能登高校女子ソフトテニス部(河村奈々・尾上真耶・小坂ひかる・山下藍

里・小杉紗代・北村陽子・山下杏奈・宮野理沙・角友利香・槻夢翼)▽北信越高校体育大会ソフトテニス競技3位▽県団体選手権大会優勝
能登高校男子アーチェリー部(上野智也・茶院勇次・鶴川達也・松屋晴希)▽県高校総体アーチェリー競技・県高校新人体育大会アーチェリー競技団体優勝
能登高校女子アーチェリー部(田岡秋実・角田佑紀・高山千里)▽県高校新人体育大会アーチェリー競技団体優勝
能登町相撲連盟(中平翔伍・寅松大輔・坂下昭徳・

中剛史・寺下祐樹・嶋垣英和・浅山直樹)▽県民体育大会相撲競技団体優勝
能登町アーチェリー協会(駒寄真弓・久保文)▽同アーチェリー競技女子団体優勝
能登町グラウンド・ゴルフ協会(数下加代子・亦木栄子・仕明子浪・田崎憲子・道下美代子・藤森由美子)▽同グラウンド・ゴルフ競技女子団体優勝
能登町スポーツ敢闘賞

部2位
西海能仁(同)▽空柔館空手道交流大会幼年の部2位
能登町スポーツ振興賞
金屋喜作(町ゲートボール協会)▽平成4年に旧柳田村ゲートボール協会に入会後、競技者として県民体育大会や北信越大会で好成績を収める。
現在は町ゲートボール協会の顧問を務め、競技の普及振興に尽力。
※受賞者は、各学校、体育協会、スポーツ少年団などの推薦を受け、能登町社会教育委員会の審議を経て決定されました。



平成 24 年度能登町スポーツ表彰式が 2 月 15 日、能都庁舎で行われ、本年度スポーツの分野で好成績を収めた個人や団体が表彰されました。

【左】佐々木美和さん(スポーツ賞) 【右】金屋喜作さん(スポーツ振興賞)

能登町スポーツ賞

中田依緒里(中村学園女子高)▽全国高等学校総合体育大会ソフトテニス競技団体優勝
山瀬侑希(文大付属杉並高)▽国体ソフトテニス競技団体優勝
佐々木美和(和歌山信愛女子短大付属高)▽全日本高校選抜ソフトテニス大会団体優勝
善野功太(同志社大)▽全日本大学ソフトテニス王座決定戦団体3位
王座決定戦団体3位
坂下昭徳(町相撲連盟)▽国体相撲競技団体優勝
能登町役場(又多敏晴・嶋垣英和・坂下昭徳)▽全日本実業団相撲選手権大会団体2部3位
能登町スポーツ奨励賞
山本幸太(柳田小)▽県小学生ABCバドミントン大会シングルス優勝
中谷龍空(柳田小)山岸

大洋(宇出津小)▽県スポーツ少年団バドミントン交流大会ダブルス優勝
竹中梨乃(松波小)▽いしかわっ子駅伝交流大会女子の部3区区間賞
辻口凜(鶴川小)大町諒(同)▽北信越小学生ソフトテニスインドア大会個人ダブルス3位
鍵主淳樹(小木中)▽県中学校新人相撲選手権大会個人軽量級の部優勝
高宮真(鶴川中)山下康輔(同)▽県中学校選抜ソフトテニス大会個人ダブルス優勝
橋本茜(鶴川中)山瀬茉依(同)▽北信越中学校総合競技大会ソフトテニス競技女子個人ダブルス3位
谷口諒真(能都中)安孫幹(同)▽県ジュニアバドミントンダブルス大会ダブルス優勝
大屋健一(能登高)寺尾和真(同)▽国体ソフトテニス競技少年男子出場
山下藍里(能登高)河村奈々(同)▽同少年女子

出場
上野智也(能登高)▽県高校総体アーチェリー競技男子個人優勝
紺谷亜樹(能登高)▽同女子個人優勝
松屋晴希(能登高)▽県高校新人体育大会アーチェリー競技男子個人優勝
茶院勇次(能登高)▽北信越室内選手権大会アーチェリー競技男子個人2位
田岡秋実(能登高)▽同女子個人優勝
小杉崇峰(飯田高)▽北信越高校陸上競技対校選手権大会男子円盤投優勝
宮本夏帆(飯田高)▽北信越高校体育大会ウエイトリフティング競技選手権大会女子75キログ級優勝
岩崎加奈・中野綾・谷内美咲・山本未来・井田真季・橋本遥(以上飯田高校)▽県高校総体ソフトテニス競技団体メンバー優勝
石井明希(七尾高)▽県高校新人体育大会ソフトテニス競技団体優勝
中谷美里(津幡高)藤田

第1回連携研究「自然と文化」能登研究会 能登の伝統、民俗を研究

能登空港で2月10日、京都市の総合地球環境学研究所主催の研究会が開かれ、約70人が参加しました。

国際日本文化研究センター所長の小松和彦さんが猿鬼伝説などについて基調報告したほか、昨年11月から能登地区の高校生31人によって進められている、能登の里山里海人の「聞き書き」について報告されました。伝統を守る人々の生の言葉を、高校生の視点で描くもので、3月中にレポートとしてまとめられます。



あえのこの聞き書きについて報告する能登高校生

立志の集い 夢を原動力にカメラマンへ

14歳を迎えた中学2年生に、将来への目標や夢に向かって志を立ててもらうことを目的に開催される立志の集いが2月13日、能都庁舎で開催されました。

誓いの言葉では、柳田中学校の森川萌香さんが「つらいことがあっても逃げずに夢に向かっていきたい」力強く宣言。記念講演では、能登町ふるさと大使のカメラマン・中乃波木さんが「夢を持つことが自分にとっての生命力になった」と生徒に呼びかけました。



柳田中学校時代からカメラマンになるまでを話す中さん

洲崎会長と加藤宮司の立ち会いでごいたの試合を奉納



ごいた奉納

より一層の普及を目指して

明治時代から宇出津地区に伝わる娯楽「ごいた」は、保存会が精力的に保存・普及活動を行っています。2月2日には、保存会員20人が酒垂神社に集まり、より一層の普及を祈願し、ごいたの試合を奉納しました。

白山氏子代表2人と酒垂氏子代表2人がペアとなった奉納試合は酒垂氏子ペアが勝利しました。保存会の洲崎一男会長は「将棋や囲碁に匹敵する日本の娯楽として発展させたい」と意気込みを見せていました。

首都大学東京との連携についての説明を受ける参加者



「域学連携サミットin能登」エクスカーション

大学と連携した取組現場を視察

珠洲市で開催された「域学連携サミット in 能登」の視察で、全国の大学や自治体関係者12人が2月9日、能登町で取り組まれている地域と大学との連携の現場を訪れ「域学連携」による地域づくりについて知見を広めました。真脇遺跡縄文館では、高田秀樹館長が首都大学東京の協力による遺跡の調査復元について紹介。柳田白山神社宮総代からは、金沢星稜大学による柳田大祭応援について説明を受けました。

春のあえのこと

田の神様をもてなし、豊作を祈念



サカキをより代とした田の神様を御膳の前に案内する中さん

12月5日に家に迎え、冬を過ぎた田の神様を田んぼに送る春のあえのことが2月9日、奥能登各地で行われました。

20年以上前からあえのこの実演を一般公開している柳田植物公園合鹿庵では、中正道さん（上町）が田の神様をもてなし、今年の豊作を祈念しました。

この日は県内外から多くの研究者や見物人が集まりました。中さんは、神事の合間にあえのことで出される品々の由来や決まり事などを説明しました。



食事の前にお風呂に案内する

ま ち の 出 来 事

能登町子ども紙飛行機大会

空へのあこがれは時代を超えて

秋吉公民館主催の紙飛行機大会が2月16日、内浦体育館で開かれ、小学生など約30人が参加しました。

スポーツ研修センターで「大場飛行士の偉業をたたえる会」会員が紙芝居を披露し、大正時代に郷土訪問飛行を達成した大場辰男飛行士をたたえました。会員らは紙飛行機づくりの指導にもあたりました。

内浦体育館では、紙飛行機の滞空時間が競われ、10秒に届きそうな長距離飛行に歓声があがりました。



より遠くへ飛ばそうと思いきりゴムを引く参加者

「これからは地域のことを勉強し町の役に立ちたい」と語る農口さん



能登杜氏「四天王」・農口尚彦さん講演

酒造りの経験をまちづくりに

元能登杜氏・農口尚彦さんの講演会「農口尚彦が語る」は1月12日、ラブロ恋路で開かれました。農口さんは日本の伝統文化として職人が仕込んだ日本酒を海外に売り込むことが大切だとし「酒造りの経験を発信し、町を盛り上げていきたい」と語りました。

聞き手を務めた(株)ぶなの森の高峰博保社長は「能登町で一番有名な人。地域のために活用していくことが『協働のまちづくり』につながる」と締めくくりました。

お知らせ 新潟県でのとキリシマツツジ展

全国的にも貴重な「のとキリシマツツジ」の新品種などを展示



花の新品種 in にいがた 2013

北前船でつながる花文化～のとキリシマツツジ展～

町内の NPO 法人のとキリシマツツジの郷が、新潟県立植物園と島根大学の協力を得て発見した「紅重」のほか、全国的にも珍しい「紫霧島」や樹齢 100 年を超える「本霧島」など貴重な 6 鉢の大型盆栽を新潟市で展示します。

〈開催期間〉3 月 6 日(木)～ 10 日(日)

〈会場〉新潟県立植物園

〈特別企画〉「のとキリシマツツジシンポジウム～園芸文化の保護と利用～」

◆開催日時:3 月 10 日 13:30 ～ (定員:先着 50 人)

〈主催〉食と花の世界フォーラム組織委員会、N P O 法人のとキリシマツツジの郷、新潟県立植物園

📍新潟県立植物園 ☎ 0250-24-6465

お知らせ ごみ収集

内浦地区のごみ収集日を変更します

4 月から内浦地区のダンボール、空きカン、ペットボトルの収集日が変わりますので、「ごみ・資源収集カレンダー」をご確認ください。

ごみは必ず午前 8 時 30 分までに出してください。 ※「ごみ・資源収集カレンダー」は、環境対策課、各サービス室、支所・出張所にありますので、ご利用ください。

「ガスボンベ・スプレー缶・使い捨てライター」の出し方にご注意ください

家庭用カセットボンベやスプレー缶、使い捨てライターの中には可燃性ガスが含まれています。ガスが残ったままだと、ごみ収集車やごみ処理施設内で発火し、火災になる恐れがありますので、使い切ったあとか、ガスを全て抜いてからごみ出ししてください。ごみの正しい分別にご理解とご協力をお願いします。

※調理くずや残飯などを海や川へ流すのはやめましょう。 📍環境対策課 ☎ 62-8507

ニュース あえのこと冊子制作

あえのこと神事を記録に残す

一昨年 12 月から、合鹿庵での「あえのこと」を実演する中正道さん（上町）が、自分の家で伝えられてきた神事や近所での聞き取りを元にした、あえのことの冊子を制作しました。

2 月 7 日には、総合学習であえのことを勉強した柳田小学校 6 年生に 50 部を寄贈。中さんは「子どもたちに知ってもらって復元する家が増えればうれしい。復元の参考にしたい場合は無償で提供したい」と話していました。冊子は上町公民館（☎ 76-0249）に設置されています。



柳田小学校 6 年生に冊子を手渡す中さん

募集 町営住宅

町営住宅の入居者を募集します

〈募集期間〉平成 25 年 3 月 15 日(金)まで

〈対象住宅〉

さくら団地（3 L D K）1 戸

住所所在地 能登町字柳田龍部 14 番地

家賃 月額 30,000 円

城野住宅（2 D K）2 戸（68 号、51 号）

住所所在地 能登町字宇出津山分 5 字 26 番地

家賃 68 号：月額約 17,100 円～ 26,000 円

51 号：月額約 16,500 円～ 25,000 円

〈入居資格〉

①能登町に住所を有する人（予定者を含む）

②住宅に困窮していることが明らかな人

③町税などの滞納がない人

④収入基準

さくら：入居世帯の所得月額が 158,000 円以上

城野：入居世帯の所得月額が 158,000 円未満

⑤単身の人よりも複数世帯を優先します。

📍建設課 ☎ 76-8304

【能登町役場】☎62-1000(代)

能都庁舎（R62-4506）

総務課☎62-8510

企画財政課☎62-8503

監理課☎62-8504

税務課☎62-8505

環境対策課☎62-8507

町民課☎62-8500

能都サービス室☎62-8500

ふるさと振興課☎62-8532

会計課☎62-8509

柳田庁舎（R62-0039）

広報情報推進課☎76-8301

農林水産課☎76-8302

柳田サービス室☎76-8300

農業委員会☎76-8303

建設課☎76-8304

内浦庁舎（R62-2108）

健康福祉課

（児童保育）☎72-2512

（医療介護）☎72-2502

（福祉庶務）☎72-2503

（健康推進）☎72-2504

（包括支援）☎72-2513

内浦サービス室☎72-2500

上下水道課☎72-2507

教育委員会事務局☎72-2509

議会庁舎 議会事務局☎76-8310

ニュース あばれ祭国立歴博常設展示

夏季展示用のあばれ神輿を新調

本年 3 月 19 日から、『あばれ祭』が国立歴史民俗博物館（千葉県佐倉市）で常設展示されます。

博物館は、すでに寄贈された神輿の劣化を防ぐため高温多湿が続く夏季の展示中止を検討。連絡を受けた「あばれ祭常設展示支援実行委員会（浜中喜一会長）」は、町内で資金を募り、神輿を新調することにしました。

神輿は小又工務店（宇出津）で 1 月から製作。神輿中央には、出資した個人や団体名が書かれた札が取り付けられています。



展示に向けて製作が進められる神輿

募集 能登町奨学金貸与

能登町奨学生を募集します

平成 25 年度能登町奨学金貸与を受ける生徒・学生を募集します。

必要書類など詳細については、町ホームページ、または下記までお問い合わせください。

〈貸与区分〉

○高校 20,000 円（月額）

※能登高校入学者には 25,000 円の特枠制度あり

○短大・高専 25,000 円（月額）

○大学 30,000 円（月額）

〈受付期間〉 4 月 8 日(月)～ 4 月 26 日(金)

〈提出先〉 教育委員会事務局・各庁舎サービス室

📍教育委員会事務局 ☎ 72-2509

募集 能登町臨時職員

能登町臨時職員を募集します

〈募集職種および人員〉

①一般事務補助員（4 人）

②学校図書館整理員（2 人）

③保育士（2 人）

④施設管理員（浄水場）（1 人）

⑤看護補助員（4 人）

〈雇用期間〉

4 月 1 日～ 9 月 30 日（更新有）⑤は試用期間有

〈賃金〉

①②日額 5,800 円③日額 6,700 円④日額 5,900 円

⑤月額 122,500 円～（試用期間中は日額）

〈応募手続き〉

「ハローワークのと」で紹介状の交付を受け、応募申込書に必要な事項を記入の上、履歴書（要写真）を添えて総務課職員係へ提出してください。

〈選考日時・場所〉

日時：3 月 9 日(土) 10:00 ～

場所：能都庁舎 3 階 302 会議室

〈受付期間〉

3 月 6 日(木)まで（土日祝除く）8:30 ～ 17:15

※選考方法・勤務条件などの詳細については、ハローワーク求人票を確認いただくか、町ホームページまたは下記までお問い合わせください。

📍総務課職員係 ☎ 62-8510

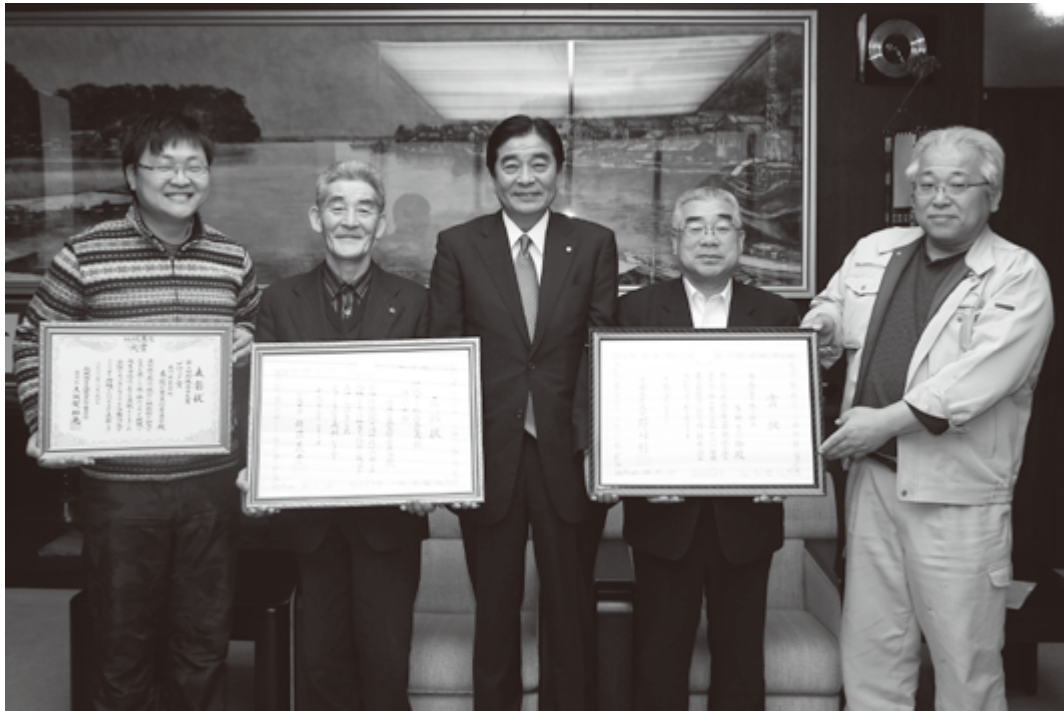
お知らせ 能登町雇用促進緊急助成金

U・I ターン、新規学卒者を雇用する事業者、雇用者に助成金を交付

能登町における U・I ターン者、新規学卒者の雇用の場を確保するため、雇用主に対して給与の一部を助成します。また、新規雇用者の定住を促進することで、地域の活性化を図ります。

※詳しくは下記までお問い合わせください。

☎ふるさと振興課 ☎ 62-8532



春蘭の里実行委員会が、総務省の「地域づくり総務大臣表彰」で団体表彰、全国の地方紙と共同通信社が創設する「地域再生大賞」でブロック賞（東海・北陸）を受賞。このほか事務局長の多田喜一郎さんが、毎日新聞社「毎日農業記録賞」の一般部門で最優秀賞を受賞し、2月18日に実行委員会メンバー4人が持木町長に報告に訪れました。

平成8年、地域再生を目指して宮地と鮭尾の有志7人が結成した春蘭の里実行

委員会。現在は農家民宿によるグリーンツーリズムを活動の中心として、12地区30軒の農家民宿群に拡大。昨年には国内外から5,600人の観光客や修学旅行生が訪れました。

中本安昭会長は「同じ世界農業遺産の佐渡とも連携しながら、里山里海への理解を深めたい」と受賞の喜びを語り、多田さんは「大きな注目と期待に応えられるよう、上を目指して頑張りたい」とさらなる発展への意気込みを語りました。

春蘭の里実行委員会が各賞の受賞を報告

地域づくり総務大臣表彰（団体表彰）

地域再生大賞（ブロック賞）

毎日農業記録賞（多田喜一郎さん・一般最優秀賞）

【入札結果】
1月16日～2月15日

広報紙では、契約金額500万円以上の入札結果を掲載しています。全入札結果は町ホームページに掲載していますので、ご覧ください。 監理課 ☎ 62-8504

件名	場所	担当課	契約額(税込)	落札者
藤ノ瀬地区 耐震性貯水槽設置工事	藤ノ瀬	消防	5,124,000 円	藤田建設運送(有)
宇出津地区 都市再生整備計画事業 第2駐車場整備工事	宇出津	建設課	12,285,000 円	(有)ケイ・エム・ティ
第2駐車場照明設備工事			5,124,000 円	(有)広田電工
能登町上下水道総合管理システム構築業務委託	管内	上下水道課	36,750,000 円	フジ地中情報(株) 金沢事務所
舗装本復旧工事（上町地内）	上町	上下水道課	9,135,000 円	島屋建設(株)
舗装本復旧工事（本木地内）	本木	上下水道課	8,400,000 円	北川ヒューテック(株)
町道2級柳田3号線（野田橋）橋梁補修工事	柳田	建設課	25,830,000 円	北能産業(株)
林業専用道山田線 開設工事 その1	山田	農林水産課	7,402,500 円	(有)松木産業
林業専用道山田線 開設工事 その2			15,435,000 円	(株)蔦土木

お知らせ 満天星イベント案内

パンスターズ彗星観望会

2013年3月にパンスターズ彗星がやってきます。彗星は尾を引くことがあり、「ほうき星」とも呼ばれます。パンスターズ彗星を望遠鏡で見ましょう!!

予約不要・参加無料・雨天曇天中止です。

〈日時〉3月9日(土)～3月17日(日)

17:45～18:30

※3/14木は休館日ですが、観望会は実施します。

☎ 星の観察館「満天星」 ☎ 76-0101

消防 火災防御訓練ほか

文化財の火災防御訓練を実施

毎年1月26日は「文化財防火デー」です。

1月27日には、文化財防火デーに伴う火災防御訓練が、北河内の光明寺で行われました。訓練は、文化財などの重要物件を迅速・確実に搬出し、文化財の防災体制の強化を目的として実施。地区住民、町教育委員会事務局、文化財保護審議会、岩井戸分団、能登消防署・柳田分署が参加しました。



放水する岩井戸分団員と消防職員

住宅用火災警報器の設置率 79%

昨年末に住宅用火災警報器の設置率調査のため、能登町全域で実施したアンケートの結果、能登町では住宅用火災警報器の設置率が79%でした。

※全国設置率77.5%、石川県設置率83.7%（H24.6.1調査結果）

まだ住宅用火災警報器が設置されていないお宅は、設置しましょう。

☎ 能登消防署 ☎ 62-0492

納期 税金 / 保険料

今月の納期限は4月1日(月)です。

〈税金〉国民健康保険税 第9期

〈保険料〉介護保険料 第9期

後期高齢者医療保険料 第12期

お知らせ 福祉タクシー利用料金助成事業

平成25年度「福祉タクシー助成券」の交付申請を4月1日から受け付け

〈対象者〉

身体障害者手帳1級または2級の人、療育手帳A判定の人、精神障害者保健福祉手帳1級の人

※施設で生活している人、自動車の運転免許証を所持している人、家族が心身障害者の利用のために自動車税の減免措置を受けている人は助成の対象とはなりません。

〈内容〉

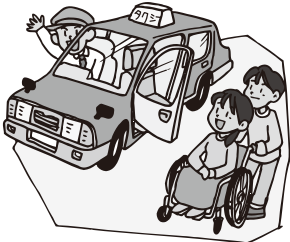
町が指定するタクシー会社を利用した際、小型車基本料金分が割り引きとなる助成券を、心身障害者1人につき年間24枚まで交付します。

週に2回以上人工透析を受けている場合は、年間96枚まで交付します。

〈手続きに必要なもの〉

身体障害者手帳、療育手帳または精神障害者保健福祉手帳、印鑑をご持参の上、健康福祉課、能都サービス室、柳田サービス室、各支所、出張所までお越しください。

☎ 健康福祉課 ☎ 72-2503



お願い 有線テレビ

増改築などで有線テレビ施設を移設する場合は、必ず事前に連絡を

家屋の取り壊しや外壁のリフォーム、エアコン室外機の設置などで、保安器を取り外したり、ずらしたりする必要がある場合やケーブルの引込線が支障になる場合は、必ず事前に広報情報推進課に連絡してください。

☎ 広報情報推進課 ☎ 76-8301



遊々能登

EnjoyNoto

奥能登イベント情報

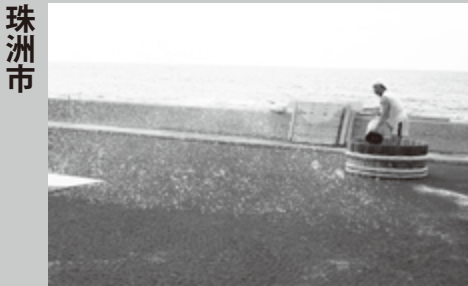
能登町から2市1町の広報紙に「中乃波木写真展」を紹介しました。



○穴水まいもんまつり”春の陣”いさざまつり
〈期間〉3月10日(日)～4月10日(水)
穴水に春のおとずれを告げる小魚”いさざ”。「踊り食い」や「卵とじ」など、いさざづくしのフルコースを加盟店でご賞味いただけます。☎観光交流推進室☎0768-52-3790



○能登・雪割草まつり2013
〈日時〉3月23日(土)、24日(日)10:00～15:00
〈会場〉門前町総持寺通り
雪割草の群生地として有名な門前町で、雪割草の展示や即売会が行われます。冬の寒風に耐え、雪を割って可憐な花を咲かせる愛らしい姿をお楽しみください。

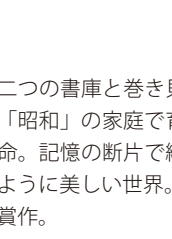


○世界農業遺産記念フォーラム
「能登塩田の歴史とこれから」
〈日時〉3月30日(土)13:30～
〈場所〉ラポルトすず
フォーラムに先立ち「揚浜式製塩」を追いかけたドキュメンタリー映画「ひとにぎりの塩」の上映会が10時30分から行われます。

今日のオススメ！



■等伯(上・下) 安部龍太郎
「あなたの絵には真心がある」。養父母の非業の死により故郷を追われ、戦のただなかへ。激動の戦国の世と法華の教えが、画境を高みに誘う。長谷川「等伯」の誕生を骨太に描く傑作長篇。第148回直木賞受賞作。



■a bさんご 黒田夏子
二つの書庫と巻き貝状の小べやのある「昭和」の家庭で育ったひとり児の運命。記憶の断片で織りなされた、夢のように美しい世界。第148回芥川賞受賞作。

■新刊案内

旅猫リポート 有川浩
光圀伝 沖方丁
七つの会議 池井戸潤
拉致と決断 蓮池薫
よりぬきサザエさん 長谷川町子
エプロンメモ よりぬき集 暮らしの手帖社

■行事予定

・読書会 3月27日(水)13:30～

〈開館時間〉水～日曜日 9:00～17:00
〈休館日〉月曜日、火曜日、祝日

児童館だより

こどもみらいセンター ☎62-1503 ★：対象未就園児の親子

◆開館時間 9:15～17:00 ◆休館日 月曜日、第3日曜日

3日(日)10:30 ひなまつりお茶会(小学生・幼児親子同伴)
8日(金)10:30 ★子育て教室
15日(金)10:30 ★ふれあいタイム
22日(金)10:30 ★身体計測
29日(金)10:00 カードゲーム(お金の役割)(小学生以上)

まつなみキッズセンター ☎72-0269

◆開館時間 10:00～18:00 ◆休館日 日曜日、月曜日

6日(水)15:00 読み聞かせボランティアひまわり
8日(金)15:30 ペン上手(硬筆学習)
13日(水)15:00 ひなまつりミニお茶会
14日(木)15:00 あっぷるたいむ「オセロ大会」
16日(土)14:00 読み聞かせボランティアひまわり
22日(金)15:30 ペン上手(硬筆学習)
29日(金)13:30 カードゲーム(お金の役割)



図書館へおいでよ

中央図書館(宇出津公民館内)
☎62-3458

ニューススポーツ紹介⑨

『グラウンド・ゴルフ』

専用のクラブ、ボール、ホールポスト、スタートマットを使用して、ゴルフのようにボールをクラブで打ち、ホールポストにホールインするまでの打数を競います。
場所によって距離やホールポストの数を自由に設定でき、ルールも簡単のため、どこでも、だれでも手軽に楽しむことができます。又、ホールインワンもあり、その場合、自分の各ホールの合計打数から3打をマイナスするという特典が設けられており、プレーヤーの励みと意欲を高める工夫がなされています。

能登町でも協会が精力的に活動しており、今年度の県民体育大会では女子団体が優勝するなど、県内トップレベルの実力を誇っています。
柳田植物公園お祭り広場は、日本グラウンド・ゴルフ協会の認定コースとなっています。貸出もありますので、是非ご家族、ご友人でお楽しみください。

※出前講座でもニューススポーツの紹介があります。スポーツ推進委員が楽しく丁寧に指導します。
☎教育委員会事務局☎72-2509



町民の皆さんの積極的なスポーツ活動への参加を促すことを目的に、7月号から連載していたニューススポーツ紹介はこれで最後になります。このニューススポーツ紹介が、ご家族やご友人と気持ちのいい汗をかいていただくきっかけとなり、より健康で生き生きとした生活を送る一助になればと願っています。

※大会案内や結果は、主催者、学校、スポーツ少年団などからの報告で掲載しています。

第13回石川県障害者スポーツ大会
参加者募集

〈開催日〉5月26日(日)
〈場所〉西部緑地公園陸上競技場、いしかわ総合スポーツセンターほか
〈対象者〉県内在住、在勤、在学の13歳以上の障害者(身体・知的・精神)
〈実施競技〉陸上、水泳、アーチェリー、卓球、ボウリング、フライングディスク、バレーボール、ボッチャ(オープン種目)
〈申込先〉役場健康福祉課☎72-2503
能登町社会福祉協議会☎72-2322
〈締め切り〉3月15日(金)

第7回能登町民バドミントン大会
参加者募集

〈日時〉3月17日(日)開会式 9:00
〈場所〉内浦体育館
〈対象〉能登町在住・在勤のスポーツ愛好者(バドミントン経験不問)
〈部門〉・小学生の部(ダブルス)・学生の部(中高生男子、中高生女子ダブルス)・一般の部(ダブルス)
〈参加料〉小学生の部1人500円
学生・一般の部1人1,000円

〈申し込み〉内浦・能都・柳田各体育館にある申込用紙に記入のうえ、3月9日(土)までに各体育館、かんまち接骨院、もしくはお近くのバドミントン協会員まで
☎かんまち接骨院干場☎76-0090

がんばりました(結果)

第5回能登町民ソフトバレーボール交流会(1/27)
〈男子〉①高倉スポーツクラブA②柳田石井ミリオンスターズ③木郎走志会A
〈女子〉①宇出津楽しいソフトバレーA②上町女子③神野ブロッサムズ



3on3内浦大会2013(2/3)
〈小学男子〉①輪島ブルーイーグルス②門前ファイターズ③うしつ魔砂夫
〈小学女子〉①内浦バスケマン②うしつ3バカ③小木Vマジック
〈保護者〉①うしつチームA②うしつ

TEAMせんむ③WAJIMAイエロー
〈フリースロー〉①坂本晃佑②石塚直也③水元陽菜
〈一般男子〉①宇出津JDN3②宇出津JDN2③能都リョーチン
〈中学男子〉①穴水中学校A②能登デコボコーズ③穴水中学校B
〈一般女子〉①能登ワイルドgirl②飯田ワイルドgirl③柳田MAT
〈フリースロー〉①横山実優②安広優哉③大森詢世



小学・保護者の部
優勝チーム



中学・一般の部
優勝チーム

第26回北信越中学生インドアソフトテニス大会(2/3)
〈女子団体〉②鶴川中学校(橋本茜・山瀬茉依、山本英里・下畠奈巳、辻口萌・堂上愛華、佐々木萌恵・牧絢音)

作って・食べてみよう！能登町ふるさと自慢料理（毎月19日は家族団らん食育の日）

【レシピ34】なまこの酢の物

大根おろしを入れると、グッとおいしくなります。刻みねぎやゆずの千切りを加えたり、三杯酢で食べてもおいしいです。

〈材料〉4人分
なまこ 120g
大根おろし 160g
A
酢 大さじ1
砂糖 小さじ1
みそ 小さじ1
ねぎのみじん切り 適宜

○作り方
①なまこは内臓を取り除き、きれいに洗って水切りする。
食べやすい大きさに薄切りにする。
②①のなまこをAで和え、大根おろし、ねぎを加え混ぜ合わせる。



【能登町食生活改善推進協議会】

3月1日から8日は「女性の健康週間」です

「女性の健康週間」とは、女性が生涯を通じて健康で明るく、自立して過ごすことを総合的に支援するために創られた国民運動です。

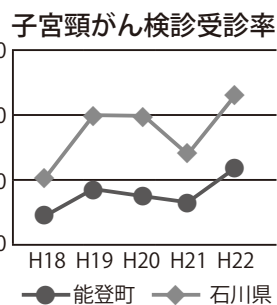
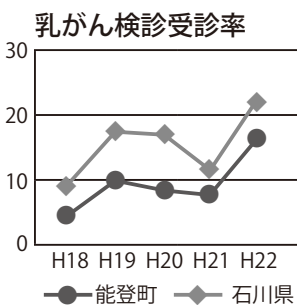
10代では最近、過度のダイエットによる「やせ」傾向が問題となっています。これは骨粗しょう症にも繋がります。40代、50代になると、更年期障害によりさまざまな症状が現れ、心身に不調が生じるようになります。女性ホルモンについて理解し、自分のからだの状態を把握しておくことが大切です。

また、食生活の欧米化により子宮体がん・乳がんが増加しています。ヒトパピローマウイルス（HPV）感染が主な原因である子宮頸がんは、最近では20代でも多く発見されています。

能登町の乳がん・子宮頸がん検診の受診率は、県と比較しても低い水準となっています（右図参照）。自分のからだの状態を知るために、職場や地域で行っている「が

ん検診」は、必ず受けるようにしましょう。

小・中学生を対象に子宮頸がん予防ワクチンの接種も行われています。能登町では小学6年から中学3年に相当する年齢の女性を対象に接種費用の助成を行っています。対象者には個別に通知してありますのでご確認ください。



一人一人の女性が自らの健康に目を向け、健康づくりを行って充実した日々を送りましょう。



能登北部医師会

休日当番医(3月)

【受付 9:00 ～ 12:00】

都合により当番医が変更になる場合がありますので、あらかじめ電話してから受診してください。

3 日(日)	10 日(日)	17 日(日)	20 日(水)	24 日(日)	31 日(日)
はしもとクリニック 能登町崎山 ☎ 62-8300	みちした内科クリニック 珠洲市飯田町 ☎ 82-0877	なかたに医院 珠洲市上戸町 ☎ 82-8333	千間内科クリニック 能登町宇出津 ☎ 62-1001	井端内科医院 珠洲市宝立町 ☎ 84-2535	生垣医院 能登町柳田 ☎ 76-0001
山岸医院 輪島市門前町 ☎ 0768-42-1565	輪島診療所 輪島市堀町 ☎ 0768-23-8686	宮下医院 輪島市三井町 ☎ 0768-26-1311	永井医院 輪島市鳳至町 ☎ 0768-22-0032	尾張内科クリニック 穴水町此木 ☎ 0768-52-1515	定梶医院 輪島市門前町 ☎ 0768-45-1351

◆乳児健診・BCG接種

〈日時〉4月4日(木) 〈受付〉12:45 ～ 13:00

〈対象〉平成24年11月8日～12月25日生

〈場所〉能都庁舎 1階集会室

〈持ち物〉母子手帳、健診おたずね票、BCG 予診票、バスタオル1枚

◆1歳6カ月児健診

〈日時〉4月25日(木) 〈受付〉13:00 ～ 13:15

〈対象〉平成23年8月29日～10月25日生

〈場所〉能都庁舎 1階集会室

〈持ち物〉母子手帳、健診おたずね票

◆離乳食教室～スタート編～

これから離乳食を始めるころから、おおよそ7カ月ごろまでの教室です。参加費は無料です。身体計測もあります。ぜひ参加してください。参加を希望する人は、申し込みが必要ですので下記まで連絡してください。

〈日時〉3月5日(火) 〈受付〉9:50 ～ 10:10

〈場所〉こどもみらいセンター

〈持ち物〉母子手帳、大人用エプロン、子ども用エプロンとスプーン、おむつなど

〈担当〉保健師・栄養士

〈連絡先〉健康福祉課 ☎ 72-2504

◆予防接種はお済みですか？

3月1日から7日は子ども予防接種週間です。この週間は予防接種に対する関心を高め、予防接種率の向上を図ることを目的としています。

次に該当し、未接種の場合は早めに接種しましょう(母子手帳で接種したか確認してください)。以下の予防接種は、3月末日まで定期予防接種として無料で接種できますが、4月から有料となります。

○麻疹風しん混合(MR) 予防接種

第2期:保育所(園)年長児(H18.4.2～H19.4.1生まれ)

第4期:高校3年生の年齢の方(H6.4.2～H7.4.1生まれ)

○破傷風・ジフテリア 予防接種

第2期:小学校6年生(H12.4.2～H13.4.1生まれ)

※予診票を紛失した場合や不明な点がある場合は、健康福祉課(☎ 72-2504)までご連絡ください。

◆インフルエンザ予防接種助成金交付申請について

次に該当する人は、3月29日までに役場窓口(健康福祉課、能都・柳田サービス室、鶴川・小木支所、高倉出張所)に申請をすると、インフルエンザ予防接種にかかった費用の一部が助成されます。

〈対象者〉65歳以上または満1歳～高校3年生の年齢で全額を払った人(自己負担1,500円を引いた分を助成)

〈持ち物〉インフルエンザ予防接種の領収書、印鑑、振込先の分かるもの、接種済証や母子手帳など接種したことが分かるもの

公立宇出津総合病院 だより

☎ 62-1311

<http://www.hospitalnet.jp/>

診療情報は、病院ホームページで確認できます。

■看護師等修学資金貸与制度が改正予定

看護学校等を卒業後、公立宇出津総合病院で勤務する学生のために、修学資金の貸与を行っています。平成25年4月から次のように改正される予定です。

〈変更点〉

貸与金額：5万円→8万円

返済が免除になる期間：貸与期間と同期間勤務→貸与期間の1.5倍の期間勤務

〈応募資格〉保健師、助産師、看護師の養成施設に在学し、卒業後公立宇出津総合病院で看護師等の業務に従事しようとする人

〈申請方法〉申請書と在学する養成施設長の「推薦書」などを提出(申請は毎年)

〈申請時期〉毎年4月に学校を通して書類を受け付けます。各学校の修学資金担当者または当院担当者にお問い合わせください。

※石川県地域医療支援看護師等修学資金(月10万円)との併給貸与が可能です。この場合は13万円(県10万円+町3万円)の貸与が受けられます。

同様に当院勤務で返済免除となりますので、ご活用ください。詳しくは石川県健康福祉部医療対策課(☎ 076-225-1431)まで。

■子ども予防接種期間中、受付時間を延長

3月1日から7日の子ども予防接種期間中は、通常診療の時間に予防接種を受けることができない人に配慮し、下記のとおり受付時間を延長します。(完全予約制)

接種日	受付時間	予約締切日
3月2日(土)	10:00 ～ 12:00	予約終了
3月3日(日)	10:00 ～ 12:00	予約終了
3月5日(火)	17:00 ～ 19:00	3月1日(金)
3月6日(水)	17:00 ～ 19:00	3月1日(金)

■糖尿病・内分泌外来診察日の案内

糖尿病のコントロール・治療が必要と判断された人、高脂血症などの人を対象に専門医が精密検査や治療を行います。内科外来までお越しください。

診察：太田医師 3月の診察日：11日(月)、25日(月)

■神経科精神科外来診察日の案内

3月20日(水・祝)の午前中に、平日の水曜日と同じく平松医師の診察を行います。処方も院外で行います。

くらしの掲示板

スポーツ川柳を募集します

スポーツに接して得られる感動やときめきを川柳にしてみませんか。
〈募集対象〉どなたでも結構です。年齢も問いません。
〈応募方法〉各体育館、各公民館、教育委員会事務局に申し込み用紙がありますので、必要事項を記入し、提出してください。
〈募集締切〉3月27日(水)までに各施設へ持参またはFAXしてください。
〈選考〉石川県体育協会事務局および生涯スポーツ委員会

応募多数の場合は能登町教育委員会事務局で選考して提出します。
〈表彰〉大賞1人、金賞2人、銅賞2人、入選5人が選出され、入賞者には賞状と副賞が授与されます。

昨年大賞作品「スポーツを 家族ではじめ 会話増え」
能登町教育委員会事務局 ☎ 72-2509 FAX 72-2393

宇出津吹研第26回定期演奏会

早春に吹奏楽はいかがですか。思いうの曲や最新ヒット曲、隠れた名曲など盛りだくさん。
入場は無料です。皆さまのご来場をお待ちしています。
〈日時〉3月16日(土) 18:30 開演
〈場所〉能都庁舎 4階大集会場

能登町商工会経営セミナー開催

「孫子の兵法に学ぶ数字の戦略」
「孫子の兵法」から経営戦略とそれを遂行するのに欠かせない会計数字の使い方を学びませんか。

参加費は無料ですが、事前の申し込みが必要です。
〈日時〉3月6日(水) 15:00～18:00
〈場所〉能登町商工会館 2階ホール
〈申し込み・問い合わせ〉能登町商工会 ☎ 62-0181 mail：dai@shoko.or.jp

輪島税務署からのお知らせ

平成24年分確定申告書の提出期限と納付の期限（納期限）などは、次のとおりです。

	申告所得税	個人事業者の消費税・地方消費税
申告書の提出期限・納期限	平成25年3月15日(金)	平成25年4月1日(月)
振替納税を利用する場合の口座振替日	平成25年4月22日(月)	平成25年4月24日(水)

確定申告の結果、納付する税額がある場合には、納期限までにご自身で納付していただく必要があります。申告書の提出後に税務書から納付書の送付や納税通知書等による納税のお知らせはありませんのでご注意ください。

振替納税を利用される人は、納期限までに「預貯金口座振替依頼書兼納付書送付依頼書」を税務署または金融機関へ提出してください。
能輪島税務署 ☎ 0768-22-2241

女性警察官就職説明会を開催

石川県警察では次のとおり就職説明会を開催します。
〈日時〉3月18日(月) 13:00～16:00
〈場所〉石川県警察本部
〈対象者〉警察官として働くことに

興味・関心のある女性
〈申込受付〉3月11日(月)まで
〈定員〉30人（先着）
〈申込方法〉
・採用フリーダイヤル（平日のみ） ☎ 0120-369498（9:00～17:45）
・石川県警ホームページから
ご家族、ご親戚、知人、友人などで就職活動中の人、地元就職をお考えの人に、ご案内をお願いします。
石川県警察本部警務部警務課 人事係 ☎ 0120-369498

国家公務員採用試験のご案内

人事院は平成25年度中次の採用試験を行います。受検案内等は人事院中部事務局ホームページ内からダウンロードできます。詳しくは事務局までお問い合わせください。

①総合職試験（院卒者・大卒程度）
〈申込期間〉（インターネット）4月1日(月)～4月8日(月)
【注】郵送・持参についての問い合わせ期間：3月11日(月)～3月29日(金)
〈第1次試験日〉4月28日(日)
②一般職試験（大卒程度）
〈申込期間〉（インターネット）4月9日(火)～4月18日(水)
【注】郵送・持参についての問い合わせ期間：3月21日(木)～4月8日(月)
〈第1次試験日〉6月16日(日)
③一般職試験（高卒者）
〈案内等の配布開始日〉5月13日(月)
〈申込期間〉（インターネット）6月24日(月)～7月3日(水)
（郵送・持参）6月24日(月)～6月28日(金)
〈第1次試験日〉9月8日(日)
【注】①②はインターネット申し込

みが原則です。郵送・持参で申し込みをする場合は、問い合わせ期間に人事院への問い合わせが必要です。
人事院中部事務局 ☎ 052-961-6838

JICAボランティアH25年度春募集

あなたも海外ボランティアへの扉をたたいてみませんか。
〈募集期間〉4月1日(月)～5月13日(月)
下記の日程で「体験談＆説明会」を実施します。予約・参加費は不要、出入り自由です。

興味のある人なら、どなたでもお気軽にお越しください。高校生、大学生も大歓迎です。

〈日時〉4月7日(日) 11:00～16:00
〈場所〉石川県国際交流センター（リファール）大研修室
〈内容〉事業概要、応募要領説明、経験者との交流、個別相談など
〈募集ボランティア〉
・青年海外協力隊（20～39歳対象）
・シニア海外ボランティア（40～69歳対象）
〈職種〉農林水産、加工、保守操作、土木建築、保健衛生、教育文化、社会福祉、観光・商業、スポーツなど
能 JICA 北陸ボランティア担当 ☎ 076-233-5931

能登法律相談センターの相談日

〈3月〉7日、14日、21日、28日（木）
〈時間〉13:45～16:15
〈場所〉穴水町保健センター
※前日 17:00 までに金沢弁護士会へ電話予約ください。（先着5組）
〈相談料〉30分以内：5,000円

※負担が困難な人で、法律援助資力基準に該当すれば1回のみ無料。クレサラ相談は初回無料。
能金沢弁護士会 ☎ 076-221-0242

心配ごと相談をご利用ください

■能都庁舎
3月8日(金)、19日(火) 10:00～12:00
■笹ゆり荘
3月12日(火)、26日(火) 10:00～12:00
■内浦福祉センター
3月11日(月) 13:30～15:30
■小木活性化センター
3月21日(木) 13:30～15:30
能社会福祉協議会 ☎ 72-2322

行政相談委員にご相談ください

暮らしの中のさまざまな困りごとを、総務省から委嘱を受けた行政相談委員が無料で相談に応じます。お気軽にご相談ください。

〈相談時間〉10:00～12:00		
会場	日程	相談委員
笹ゆり荘	3月19日(火)	廣橋相談委員 ☎ 76-0088

能役場総務課 ☎ 62-8510

電柱にカラスの巣を見かけたら

北陸電力では、停電の原因となるカラスの巣を撤去しています。巣を見かけたら、下記までご連絡をお願いします。
能北陸電力お客さまサービスセンター ☎ 0120-776453



能珠洲警察署 ☎ 82-0110
能登庁舎 ☎ 62-1334

有料広告

ホームセンタームサシ FC 能登店いよいよ OPEN!

業務拡大 社員募集!!

【選考の流れ】
1. 応募される方は、ハローワークから「紹介状」の交付を受けて下さい。
2. 上記紹介状と共に、履歴書・職務経歴書を下記までご郵送下さい。
3. 当社から、筆記試験と第1次面接の予定日をご本人へ連絡致します。

【書類送付・連絡先】
〒927-1214
珠洲市飯田町7部83番地
株式会社山口勇商店 総務部
☎ (0768) 82-2111

有料広告

入院に強い保障
入院保障2型

月謝金 2,000円 で 入院日額 10,000円

（18歳～60歳の保険料）

お問い合わせと資料のご請求は
0120-63-5011

石川県民共済 検索

共済取扱団体／石川県認可
石川県民共済生活協同組合

●ホームページからはこちら
●携帯電話からはこちら

〒920-0901 金沢市修三町2-1-10 興和ビル3F

有料広告

無担保 **教育ローン**

キャンペーン実施中! 実施期間 2012年10月1日～2013年4月30日

特別金利 (変動金利) **年 1.90%**

※別途、保証料年0.5%が必要です。

●ご融資額 最高1,000万円 ●ご返済期間 最長15年
●ご返済方法 毎月返済又は毎月返済・ボーナス返済の併用

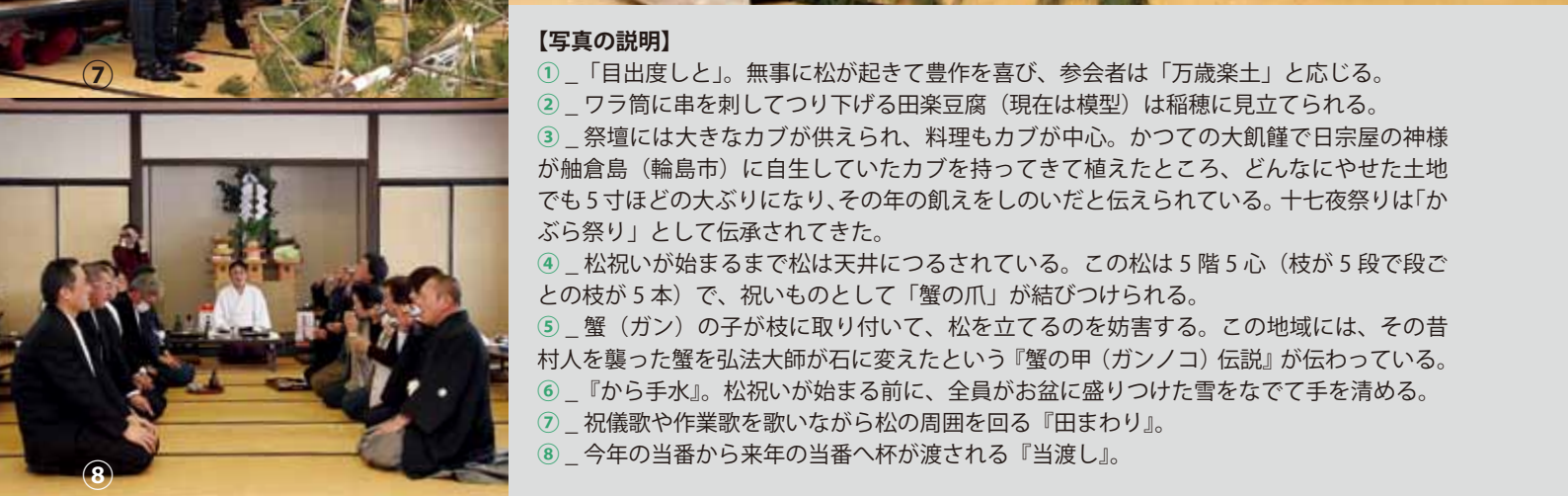
北陸ろうきん 珠洲支店 0768-82-6111



●巻末リポート

重年十七夜祭り

能登町指定無形民俗文化財「重年十七夜祭り」が2月10日、重年集会所で行われた。太陽神である日宗屋神社の祭神に豊作を祈願する祈年祭。地域住民によって脈々と受け継がれる伝統神事をリポート。



【写真の説明】

- ① 「目出度しと」。無事に松が起きて豊作を喜び、参会者は「万歳楽土」と応じる。
- ② ワラ筒に串を刺してつり下げる田楽豆腐（現在は模型）は稲穂に見立てられる。
- ③ 祭壇には大きなカブが供えられ、料理もカブが中心。かつての大飢饉で日宗屋の神様が舐倉島（輪島市）に自生していたカブを持ってきて植えたところ、どんなにやせた土地でも5寸ほどの大ぶりになり、その年の飢えをしのいだと伝えられている。十七夜祭りは「かぶら祭り」として伝承されてきた。
- ④ 松祝いが始まるまで松は天井につるされている。この松は5階5心（枝が5段で段ごとの枝が5本）で、祝いものとして「蟹の爪」が結びつけられる。
- ⑤ 蟹（ガン）の子が枝に取り付いて、松を立てるのを妨害する。この地域には、その昔村人を襲った蟹を弘法大師が石に変えたという『蟹の甲（ガンノコ）伝説』が伝わっている。
- ⑥ 『から手水』。松祝いが始まる前に、全員がお盆に盛りつけた雪をなでて手を清める。
- ⑦ 祝儀歌や作業歌を歌いながら松の周囲を回る『田まわり』。
- ⑧ 今年の当番から来年の当番へ杯が渡される『当渡し』。

かつて1月17日の夜に行われていたという『重年十七夜祭り』。集会所には地域住民30人が集まり、午前11時から厳かに神事が進められた。神事後の『直会』は、上座に座る区長や氏子総代と当親の間答が見もの。カブ、豆腐、甘酒、納豆汁など言い伝えられる献立に沿った縁起物の料理が並べられていた。

場が盛り上がったところ、総代の合図で『松祝い』が始まる。総代が稲穂に見立てた松を立てようとすると、松の枝に地域の子どもたちが取り付き、立てるのを妨害。子どもたちは、稲や田んぼに害を及ぼす蟹（ガン）の子とされる。「まめに田まわりせんと蟹の子が逃げんぞけえ」との声を受け、「そんなら一つ、田まわりをしましよ」と、総代は祝儀歌を歌いながら松の周囲を回り、子どもたちを松から離れた。

蟹の子が退散すると、ゆっくりと松を起こし「目出度し」と誇らしげに唱える。参会者は「万歳楽土」と応じ、今年の豊作を喜んだ。この日は5人が松祝いを披露。集会所には、地域の伝統を受け継ぐ人たちの笑顔があふれていた。